

有栖山公園通信

其乃拾九

平成十九年十二月三十一日（コミックマーケット73）
有栖山公園 (http://www.aliceyama.jp/)
有栖山 葡萄 (budou@aliceyama.jp)

有栖山公園は「かもすぞジャパン」を応援しています



かすかに感じる音。上も下もわからない、左右もわからない。重さも熱も何も感じない。そんなすべての感覚が失われた世界で、その音だけが私が存在していることを知らせる。「どうしたの？」

私は無意識に問いかける。音はその存在を次第に濃くしていく。全身を薄絹に覆われるような、滑らかな心地よい感触とまとわりつく不快感が混在した得体の知れない何か。払いのけようとしても身体は動かない。私の感覚は混乱していくが、再び薄れていく。混乱する感覚の中に何かを思い出しかけて、しかしまた見失ってしまう。

なんだったろうか。どこかで聴いたおぼえのある音の正体を、記憶の片隅から拾おうとする。忘れてはいけない、大切な聴き覚えのある音。だけど思い出せない。思い出そうとしても、記憶は薄絹の向こうに霞んでぼやける。突然ぐらりと揺れ、世界が再び動き始める。

ああ、そろそろ目が覚めるのかな。ゆっくりと沈み行く身体、重力や熱を感じる。そしてまわりつく何かの気配は薄れていく。不安と苛立ちの中の、目覚め……

◆ ◆ ◆
「ん〜、なんかだるいわねえ」
私はベッドの上で伸びをしながら、独り言を呟いた。朝一番の言葉がこれじゃ駄目よね。ぼんやりとした頭を軽く左右に振った。

「しつかりしなきゃ。今日も一日がんばらなきゃ」

気を取り直して起き上がると、洗面台に向かう。頭をすっきりさせようと、冷たい水で顔を洗うと、重い頭も少しは楽になった。部屋に戻り、会社に行く支度を整える。毎日のように繰り返す作業は、別段頭で考えることもなく身体が勝手に動いていた。

私が今の会社に入ってから、もう二年以上になる。ふと、化粧をする手が止まる。「うわあ、なにこの隈。ちよっとファンデ濃い目にしなきゃダメかな」

鏡に映る自分の顔を見て驚くなんて、ちよっと前には思いもよらなかった。お肌の曲がり角には二十歳は早すぎると思うんだけど。はあ、とため息が出てしまう。自分の目の隈を指でなぞる。昨日はそんなに夜更かしをしていないし、どうしてこんなに酷いことになっているのか。疑問に思っ、頭をめぐらせて、記憶をたどる。「いたっ」

頭の奥に痛みが走る。まるで思い出すことを拒否しているかのように。「最近なんだろう。寝起きに限って頭痛が酷いのよね」痛みに記憶をたどることをやめ、手を動かし明るめのファンデーションで目の隈を消していく。チークで影をつけペンで眉を書き込む。最後に口紅を筆で塗り、鏡を確認する。

「まあこれなら、そんなに違和感ないかな」普段はあまり濃く化粧をしないから、やりすぎてもいけない。ナチュラルメイクって言うけど、難しいのよね。まあこれなら問題ないかな。

立ち上がり、もう一度鏡を見る。「よしっ、後一日頑張らなきゃっ」声に出して勢いをつける。昨日用意しておいたバッグを手に自分の部屋を出て、居間に向かう。

大きなテーブルには、すでに朝食の準備ができていた。「おはよう、水月」
部屋に入った私に気がついた母親が声をかけてくる。「おはよう、お母さん」

はじめまして&おひさしぶり、今日は御立寄りいただきありがとうございます。
「有栖山 葡萄」と申します、しがない二次創作小説書き同人屋にございます。

さて今回は、新作はありません。落としました、書き上がりませんでした、執筆時間と気力を捻出できませんでした。楽しみにされていた皆様本当にごめんなさい。

今年は春先のヤンデレ合同誌の寄稿、夏コミでは君望・School Daysの二冊同時刊行、そして秋口のヤンデレ合同誌2の企画執筆編集……。短編を含むとはいえ、4作品を書くこととなりました。今までにないペースの創作活動に、後半は息切れしてしまったのかも？ 書きたいもの、構想はあっても文字に落とせないというへタレ具合。全くもって情けない限りです。今年の目標にしていたオリジナルも書き上がりませんでしたし。来年こそは頑張ります。みなさま、見捨てないでくださいね。

あとトピックとしては、ヤンデレイヤーだったという事でしょうか？ SchoolDaysもそうですが、ヤンデレがあちこちで取り上げられていました。認知されるのはいいのですが、ツンデレのようなテンプレ劣化を起こさないことを願います。まあ古来からある純愛物語ですので、大丈夫だとは思いますが。

次回イベントは、ヤンデレオンリー「病み鍋 祀」(08/05/03)に参加予定です。ヤンデレオリジナル小説やSchool Daysの新作あたりで臨みたいと思います。何度目の正直になることか……

SchoolDays・ヤンデレ合同小説は「とらのあな」にて通販しております。立ち読みで買ってみようかなと思われた方は是非ご利用くださいませ。多分それなりに在庫は残っています。

では、またどこかでお会いしましょう。

2007年大晦日 有栖山葡萄